

官報

號外 昭和十五年二月九日

○第七十五回帝國議會貴族院議事速記録第六號

昭和十五年三月八日(木曜日)午前十時八分開議

議事日程 第六號

昭和十五年二月八日

午前十時開議

第一 國務大臣ノ演說ニ關スル件(第四日)

第二 昭和十四年度歳入歳出總豫算追加案(第一號) 會議(委員長報告)

第三 委託又ハ郵便ニ依ル戶籍届出ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第五 昭和九年法律第四十五號中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第六 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第七 裝蹄師法案(政府提出) 第一讀會

第八 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマス

(近藤書記官朗讀)

一昨六日委員長ヨリ左ノ通分科ヲ決定シ及分科擔當委員ヲ選定シタル旨ノ報告書ヲ提出セリ

豫算委員

第一分科(歳入、大藏省)

侯爵大隈 信常君
子爵前田 利定君
子爵大河内輝耕君
子爵八條 隆正君
結城豊太郎君
河田 烈君
米山 梅吉君
佐々木八十八君
水野甚次郎君
佐々木長治君

兼務

第二分科(外務省、司法省、拓務省)

伯爵一條 實孝君
子爵岡部 長景君
子爵裏松 友光君
出淵 勝次君
山川 端夫君
伯爵松田 正之君
松村 義一君
竹下 豐次君
中山 太一君
水野鍊太郎君

兼務

第三分科(内務省、文部省、厚生省)

下村 宏君
男爵前田 勇君
今井田清徳君
丸山 鶴吉君
公爵岩倉 具榮君
伯爵橋本 實斐君
子爵西尾 忠方君
水野鍊太郎君
男爵紀 俊秀君
男爵千秋 季隆君
下村 宏君
男爵大森 佳一君
田所 美治君
丸山 鶴吉君
大塚 惟精君
大澤徳太郎君

兼務

第四分科(陸軍省、海軍省)

公爵島津 忠重君
侯爵西郷 從徳君
伯爵溝口 直亮君
子爵大久保 立君
子爵伊東二郎丸君
三井清一郎君
岡 喜七郎君
男爵前田 勇君
男爵柴山 昌生君
赤池 濃君
次田大三郎君
男爵岩倉 道俱君

兼務

第五分科(農林省、商工省)

大塚 惟精君
大澤徳太郎君
侯爵井上 三郎君
伯爵有馬 頼寧君
子爵大河内正敏君
子爵高橋 是賢君
有吉 忠一君
内田 重成君
男爵岩倉 道俱君
男爵伊藤 文吉君
有賀 光豐君
瀧川 儀作君

兼務

第六分科(遞信省、鐵道省)

侯爵淺野 長之君
侯爵細川 護立君
子爵井上匡四郎君
子爵松平 康春君
男爵東久世秀雄君
今井田清徳君
男爵飯田精太郎君
多木久米次郎君
磯貝 浩君
村田 省藏君
小野 耕一君
子爵大久保 立君
男爵柴山 昌生君
河田 烈君

兼務

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

昭和十四年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)可決報告書

同日内閣總理大臣ヨリ左ノ通第七十五回帝國議會政府委員仰付ラレタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

司法省所管事務政府委員

司法省刑事局長 黒川 涉君

昨七日委員長ヨリ左ノ報告ヲ提出セリ

請願文書表(第二回報告)

同日政府ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ

大正十一年法律第五十二號中改正法律案

同日内閣總理大臣ヨリ左ノ通第七十五回帝國議會政府委員仰付ラレタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

内務省所管事務政府委員

内務書記官 三好 重夫君

大藏省所管事務政府委員

大藏書記官 池田 勇人君

同 秋元 順朝君

農林省所管事務政府委員

農林事務官 石井英之助君

馬政局次長 石本 寅三君

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、昨七日豫算委員侯爵淺野長之君ヨリ、病氣ニ付委員辭任ノ申出ガゴザイマシタ、許可ヲ致シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認メマス、就キマシテハ第八部ニ於テ、其ノ補選選舉ヲ行ハレムコトヲ望ミマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 子爵大河内輝耕

君ヨリ、去ル二日當議場ニ於テナサレタル同君ノ發言ニ付、一身上ノ辯明ヲ致シタイトノ申出ガゴザイマシタ、之ヲ許可スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認メマス、大河内子爵

○子爵大河内輝耕君 私が二月二日ノ本會議致シマシタ演説ノ中ニ、私が例ニ引イタモノガアル、其ノ例ニ引イタ言葉ガ、例ニハ過ギマセヌケレドモ、誤解ヲ招クヤウナ處ガアルト自分デ考ヘマシタカラ、私がサウ認メマシタノデ、ソレデ此ノ際、其ノ演説ノ中ノ、三十一頁ノ第四段ノ「東亞新秩序云々」興亞云々、斯ウ云フ言葉ハ取消ヲ致シマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 議事日程變更ニ付御諮リ致シマス、日程第一ヲ最後ニ廻シ、日程第二以下順次議題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第二、昭和十四年度歳入歳出總豫算追加案、第一號、會議、委員長報告、委員長井上子爵

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス〕

一昭和十四年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)
右衆議院ヨリ受領シタル案ヲ審査シ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十五年二月六日

委員長 子爵井上匡四郎

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔子爵井上匡四郎君演壇ニ登ル〕

○子爵井上匡四郎君 只今議題トナリマシタ昭和十四年度歳入歳出總豫算追加案第一號ニ付テノ豫算總會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、豫算總會ハ一昨六日開會致シマシテ、大藏大臣及厚生大臣ノ本案ニ對スル説明ヲ聴取致シマシテ、直チニ議事ニ入り滿場一致ヲ以テ即決致シマシタ、今其ノ内容ニ付テ暫ク御報告申上ゲマス、同案ノ趣旨ハ、軍事扶助費ノ増額ニ要スル經費ヲ計上致シタモノデアリマスルガ、昭和十四年度本豫算ニ計上致シマシタ軍事扶助費ハ、五千四百十餘萬圓デアリマスル處、此ノ豫算定額ヲ以テシマシテハ不足ヲ告グルニ至リマシタノデ、昨年十月、二千二百七十萬圓ヲ第一豫備金ヨリ支出致シ、今回更ニ本年度内ノ所要見込額千九十七萬五千圓ヲ追加豫算トシテ計上致サレタモノデアリマス、此ノ財源ハ、昭和十四年度豫算實行上ニ於ケル歳出ノ節約ニ因リ生ズル所ノ、歳入超過額ノ内ヨリ充當シ得ルノデアリマシテ、歳入ノ追加豫算ハ特ニ之ヲ計上致サナイト云フ大藏大臣ノ説明デアリマシタ、又厚生大臣ヨリハ、大藏大臣ノ説明ニ附加ヘラレマシテ、此ノ經費ニ依ッテ出動軍人ノ家族遺族等ノ扶助ニ萬遺憾ナキヲ期スルト云フ説明デアリマシタ、別ニ質疑モナク、申上ゲマシタ如ク滿場一致ヲ以テ可決致シマシタ、此ノ段御報告申上ゲマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナケレバ、是ヨリ採決ヲ致シマス、本案全部

ヲ問題ニ供シマス、委員長報告通りデ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第三、委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案

政府提出、第一讀會、木村司法大臣

〔左ノ提出文及法律案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案

右

勅旨ヲ奉ジ帝國議會ニ提出ス

昭和十五年一月二十九日

内閣總理大臣 米内 光政
司法 大臣 木村 尚達

第一條 戸籍届出ノ委託ヲ爲シタル後届出人死亡シ其ノ死亡後其ノ委託ニ基キ届書ノ提出アリタル場合ニ於テハ届出人ガ戰時又ハ事變ニ際シ戰鬪其ノ他ノ公務ニ從事シ自ラ戸籍ノ届出ヲ爲スコト困難ナルニ因リ其ノ委託ヲ爲シタルモノナルコトニ付裁判所ノ確認アリタルトキニ限り戸籍更其ノ届書ヲ受理スルコトヲ得
前項ノ届書ニハ其ノ事由ヲ記載シ且前項ノ確認アリタルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス
第二條 前條第一項ノ確認ハ受託者ノ申立ニ依リ届出人ノ最後ノ住所地ヲ管轄スル區裁判所ニ於テ非訟事件手續法ニ

依リ之ヲ爲ス
前項ノ申立ヲ却下シタル裁判ニ對シテハ利害關係人モ亦抗告ヲ爲スコトヲ得
第三條 第一條ノ規定ニ依ル居書ノ受理アリタルトキハ居出人ノ死亡ノ時ニ屆出アリタルモノト看做ス
第四條 居出人ノ生存中郵送シタル戸籍ノ居書ハ其ノ死亡後ニ於テモ戸籍吏之ヲ受理スルコトヲ得
前條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法施行前居出人ノ死亡後委託ニ依ル戸籍ノ居出ノ受理セラレタルモノアル場合ニ於テハ本法施行後利害關係人ハ其ノ委託ニ付裁判所ニ確認ノ申立ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ第二條及第三條ノ規定ヲ準用ス
裁判所前項ノ確認ノ申立ヲ却下シタルトキハ遲滞ナク居出事件ノ本人ノ本籍地ノ戸籍吏ニ其ノ旨ヲ通知スルコトヲ要ス此ノ場合ニ於テハ戸籍法第三十九條第一項及第二項ノ規定ヲ準用ス
第四條第二項ノ規定ハ居出人ノ生存中郵送シタル戸籍ノ居書ガ本法施行前居出人ノ死亡後受理セラレタル場合ニモ之ヲ適用ス

(國務大臣木村尚達君演壇ニ登ル)

○國務大臣(木村尚達君) 只今議題トナリマシタ委託又ハ郵便ニ依ル戸籍居出ニ關スル法律案ニ付キマシテ、提案ノ趣旨ヲ御説明申上ゲマス、今回ノ事變ニ際シマシテ、戰鬪其ノ他公務ニ從事致シマスル者ガ、自ラ戸籍ノ居出ヲ爲スコトガ困難デアリマス爲メ、此ノ戸籍ノ居出ヲ他人ニ委託スル事

例ガ妙クナイノデアリマス、斯カル場合ニ於キマシテハ、其ノ者ガ不幸護國ノ英靈トナリマシタル後ニ於キマシテモ、其ノ委託ニ基キマシテ有效ニ戸籍ノ居出ヲ爲シ得ルモノトスルコトガ、諸般ノ關係ニ於テ極メテ必要ナルコトハ申ス迄モナイト存ズルデアリマス、然ルニ斯カル居出ノ效力ニ付キマシテハ、現行法ノ下ニ於テハ解釋上全然疑義ガナイトハ申サレナイノデアリマス、且其ノ委託ノアリマシタル事實ガ眞實デアリヤ否ヤヲ審査スル規定ガ、現行法ニ全ク缺如シテ居ルノデアリマス、從ツテ是等ノ點ニ關スル規定ヲ整備致シマスルト共ニ、尙一般ニ居出人ノ郵送シタル戸籍ノ居書ガ、其ノ居出人ノ死亡後ニ受理セラレマシタ場合ニ於キマスル居出ノ效力ニ付キマシテモ、現行法ノ規定ガ十分デアリマセヌカラ、此ノ點ヲ明カニスル必要ガアルト存ズルデアリマス、是ガ本案ヲ提出致シマシタ所以デアリマス、何卒十分御審議ノ上、原案ニ對シ御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ切望スル次第デアリマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御質疑ガナケレバ、日程第四ノ特別委員ノ選舉ヲ議題ニ供シマス
○子爵戸澤正己君 只今議題トナリマシタ特別委員ノ選舉ニ付テハ、本會期中ヲ通ジ特別ノ場合ヲ除キ、其ノ特別委員ノ數ヲ九名トシ、其ノ委員ノ指名ヲ議長ニ一任スルノ動議ヲ提出致シマス
○子爵秋田重季君 贊成
○議長(伯爵松平賴壽君) 戸澤子爵ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス
(起立者多數)

○議長(伯爵松平賴壽君) 過半數ト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ致サセマス
(小林書記官朗讀)

委託又ハ郵便ニ依ル戸籍居出ニ關スル法律案特別委員
侯爵井上 三郎君 子爵秋月 種英君
入江 貫一君 男爵渡邊 汀君
黑崎 定三君 男爵奥田 剛郎君
山隈 康君 岩田 宙造君
山上 岩二君

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第五、昭和九年法律第四十五號中改正法律案、政府提出、第一讀會、櫻内大藏大臣
昭和九年法律第四十五號中改正法律案
勅旨ヲ奉ジ帝國議會ニ提出ス
昭和十五年二月三日

右
內閣總理大臣 米内 光政
外務大臣 有田 八郎
大藏大臣 櫻内 幸雄
農林大臣 島田 俊雄
拓務大臣 小磯 國昭
商工大臣 藤原銀次郎

昭和九年法律第四十五號中改正法律案
昭和九年法律第四十五號中左ノ通改正ス
附則第二項中「六年間」ヲ「九年間」ニ改ム
參照
昭和九年法律第四十五號ハ貿易調節及通商擁護ニ關スル法律ナリ
(國務大臣櫻内幸雄君演壇ニ登ル)

○國務大臣(櫻内幸雄君) 只今議題トナリ

マシタ昭和九年法律第四十五號中改正法律案ニ付、提出ノ理由ヲ説明致シマス、御承知ノ通り、昭和九年法律第四十五號ト申シマスノハ、貿易調整及通商擁護ニ關スル法律デアリマス、政府ハ曩ニ昭和九年當時ニ於ケル各國ノ通商政策ノ狀況ニ鑑ミマシテ、各國ノ執リ又ハ執ラムトスル措置ニ對シテ、我が方ニ於テ機ニ應ジ、勅令ヲ以テ輸入税ヲ増減シ、又ハ貨物ノ輸出入ノ禁止若クハ制限ヲ爲シ得ルヤウナ制度ヲ設クルノ必要ヲ認メマシテ、第六十五回帝國議會ニ右ノ法律ヲ提案シ御協賛ヲ得タノデアリマス、其ノ後第六十九回帝國議會ニ於キマシテ本法ノ改正法律ヲ提案シ、施行期間ノ三年ヲ六年ニ改正シ今日ニ至ツタ次第デアリマス、然ルニ改正法律ノ施行期間モ、昭和十五年四月二十日迄トナツテ居ルノデアリマスルガ、現下ノ國際通商情勢ヲ見マスルニ、本法立法當時ニ比シ經濟「ブロック」形成ノ思想ハ何等減退スルコトナキノミナラズ、支那事變ニ對スル帝國ノ眞意ヲ誤解スル點ヨリシテ、或ハ歐洲戰亂勃發ニ伴フ自衛的見地ヨリシテ、世界各國ハ本邦ニ對シ何時如何ナル經濟上ノ措置ヲ執ルヤモ測ラレザルノ現狀ニ在リマスノデ、此ノ際本法ノ施行期間ヲ更ニ三年間延長シ、以テ我が國ノ貿易ノ調整及通商ノ擁護ニ資スル必要ガアリト認ムルノデアリマス、右ノ趣旨ニ基キマシテ本改正案ヲ提出致シタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上速クニ御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致シマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御質疑ガナケレバ本案ノ特別委員ノ氏名ヲ朗讀致サセマス
○國務大臣(櫻内幸雄君) 只今議題トナリ

〔小林書記官朗讀〕
昭和九年法律第四十五號中改正法律案
特別委員

公爵山縣 有造君 子爵綾小路 護君
內田 重成君 男爵高崎 弓彦君
男爵伊江 朝助君 今井 五介君
江口 定條君 橋本辰二郎君
平沼 亮三君

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第七、裝蹄師法案、政府提出、第一讀會、島田農林大臣

裝蹄師法案

勅旨ヲ奉ジ帝國議會ニ提出ス
昭和十五年二月三日

內閣總理大臣 米內 光政
農林大臣 島田 俊雄

裝蹄師法案

第一條

裝蹄師ヲラントスル者ハ主務大臣ノ免許ヲ受ケ裝蹄師名簿ニ登錄ヲ受ケベシ

一 該當スル資格ヲ有スルコトヲ要ス

二 獸醫師タル者又ハ獸醫師ノ免許ヲ受ケタル資格ヲ有スル者

三 陸軍部隊ニ於テ削蹄及裝蹄ニ關スル學理及技術ヲ修メ其ノ卒業證書ヲ有スル者

四 實業學校又ハ實業專門學校ニ於テ命令ノ定ムル所ニ依リ削蹄及裝蹄ニ關スル學理及技術ヲ修メ之ヲ卒業シタル者

五 外國ニ於テ削蹄及裝蹄ニ關スル學理及技術ヲ修メタル者ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノ第一項ノ登錄及前項第一號ノ裝蹄師試驗ニ關スル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 主務大臣ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ裝蹄師ノ免許ヲ爲スコトヲ得ズ

一 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

二 禁治產者又ハ準禁治產者

第三條 主務大臣ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ裝蹄師ノ免許ヲ爲サザルコトヲ得

一 六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者

一 創蹄又ハ裝蹄ニ關シ罰金ノ刑ニ處セラレ又ハ不正ノ行爲アリタル者

第四條 裝蹄師ニ非ザレバ馬ノ削蹄若ハ裝蹄又ハ牛ノ裝蹄ヲ業務ト爲スコトヲ得ズ

第五條 開業ノ裝蹄師ハ馬ノ削蹄若ハ裝蹄又ハ牛ノ裝蹄ノ需アル場合ニ於テ正當ノ事由ナクシテ之ヲ拒ムコトヲ得ズ

第六條 裝蹄師ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ道府縣裝蹄師會ヲ設立スベシ

道府縣裝蹄師會ハ日本裝蹄師會ヲ設立スルコトヲ得

道府縣裝蹄師會ハ日本裝蹄師會ノ會員トス

道府縣裝蹄師會及日本裝蹄師會ハ法人トシ勅令ノ定ムル所ニ依リ削蹄及裝蹄ニ關スル技術ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

道府縣裝蹄師會ハ道府縣ヲ、日本裝蹄師會ハ内地ヲ區域トス
特別ノ事情アルトキハ道府縣裝蹄師會ハ二以上ノ道府縣ヲ區域トスルコトヲ得

第七條 道府縣裝蹄師會及日本裝蹄師會ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ會員ヨリ徵收スベキ收入ニ關シ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第八條 本法ニ規定スルモノノ外道府縣裝蹄師會及日本裝蹄師會ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第九條 裝蹄師第二條各號ノ一ニ該當スルトキハ主務大臣ハ其ノ免許ヲ取消スベシ

裝蹄師第三條各號ノ一ニ該當スルトキハ主務大臣ハ其ノ免許ヲ取消シ又ハ期間ヲ定メテ其ノ業務ヲ停止スルコトヲ得

前二項ノ取消處分ヲ受ケタル者ト雖モ第二條第二號若ハ第三號ノ原因止ミタルトキ又ハ改悛ノ情顯著ナルトキハ再免許ヲ爲スコトヲ得

第十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一 第四條ノ規定ニ違反シタル者

二 業務停止中ノ裝蹄師ニシテ其ノ業務ヲ爲シタルモノ

第十一條 第五條ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

蹄鐵工免許規則ハ之ヲ廢止ス

蹄鐵工免許規則ニ依リ蹄鐵工免狀ヲ受ケタル者ハ本法ニ依リ裝蹄師ノ免許ヲ受ケ

裝蹄師名簿ニ登錄ヲ受ケタル者ト看做ス
本法施行前ニ蹄鐵工免許規則ノ罰則ヲ適用スベキ行爲アリタルトキハ本法施行ノ後ト雖モ仍其ノ罰則ヲ適用ス

〔國務大臣島田俊雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(島田俊雄君) 只今議題トナリマシタ裝蹄師法案ニ付キマシテ提出ノ理由ヲ申述ベマス、有能馬ノ維持造成ト云フコトニ付キマシテハ、蹄ノ保護ト云フコトニ俟ツコトノ極メテ多イコトハ、今更申上ゲル迄モナイノデアリマス、殊ニ現下ノ時局ニ於キマシテ、一層其ノ必要ヲ感ズル次第デアリマス、然ルニ專ラ削蹄及裝蹄ヲ業トスル者ニ付キマシテハ、明治二十三年法律第三十一號蹄鐵工免許規則ト云フモノガアリマスガ、同規則ハ制定以來既ニ五十年ヲ經過シテ居リマシテ、現時ノ情勢ニ副ハザルモノガアリマスノデ、新タニ裝蹄師法ヲ制定スルノ必要ガアルト認メマシテ、右ニ關シ過般馬政調査會ニ對シテ諮問ヲ致シマシテ、其ノ答申ニ基キ立案ヲ致シタルデアリマス、其ノ内容ハ、裝蹄師ノ免許ノ資格及條件ノ設定、業務ノ範圍ノ確立、尙裝蹄師會ノ設立等ニ付キマシテ規定セムトスルモノデアリマス、何卒御審議ノ上速カニ御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致シマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御質疑ガナケレバ、本案ノ特別委員ノ氏名ヲ朗讀致サセマス

〔丸龜書記官朗讀〕
裝蹄師法案特別委員
侯爵四條 隆德君 子爵米津 政賢君
子爵植村 家治君 大島 健一君

松村眞一郎君 男爵岩村 一本君
中村純九郎君 大藏 守治君
佐藤助九郎君

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第一、國務大臣ノ演説ニ關スル件、松井茂君、御登壇ヲ願ヒマス

(松井茂君演壇ニ登ル)

○松井茂君 内務大臣ニ事變下ノ治安工作問題ニ付キマシテ御質問ヲ申上ゲテ見タイト存ジマス、先づ第一ニ何ゾテ見タイト存ジマスルノハ、治安問題ニ對スル私共ノ心構デアリマス、治安問題ハ……目下經濟問題、外交問題、國防問題ガ、事變下ト致シマシテ最モ緊要ナル問題デアアルノハ今更申上ゲル迄モナイノデアリマス、併シ是ト並立致シマシテ此ノ治安ノ問題ハ、一日モ默視シ能ハザル事變下ニ於テ、又和平後ニ於キマシテ、今カラ能ク國策ヲ講ジテ置クニ非ズンバ、悔ヲ百歳ニ貽シマスル容易ナラス問題デアナイカト痛感致ス次第デゴザイマス、故ニ治安ノ問題ハ、唯宜憲ノ内輪ダケノ問題デハ斷ジテナイノデアリマシテ、汎ク國民全體ヲ背景ト致シ、又有ラユル方面ヲ能ク檢討致シマシテ、國策上カラ是ハ能ク見ナケレバナラヌト存ズルノデアリマス、然ルニ内閣ガ度々更迭致シマシテ、當局度々送リマシテ、殊ニ此ノ方ノ方面ノ事務ハ頗ル煩雜デアリマシテ、其ノ性質ガ動モスレバ其ノ日暮シニ相成リマシテ、首相ヲ首メ下ノ下級官吏ニ至ル迄、將來ノ國策ヲ講ズルト云フコトニ付キマシテ、動モスレバソレナリニナリマシテ、事ガ起ツテ頗ル狼狽スルト云フ弊ガ非常ニ多イノデアリマス、此ノ意味ニ於テ首相首メ内閣諸

公ハ、各種ノ問題ニ、殊ニ此ノ時節柄關係ヲ持チマスル以上ニハ、國策ト云フ見地カラ十二分ニ御檢討アツテ然ルベキモノデアナイカ、斯ウ云フコトニ對シテノ御考ヲ先ヅ以テ承リタイノデアリマス、次ニハ此ノ我ガ國ノ警察ト云フコトガ、他ノ國ト比ベマシテドウ云フ點ニ特色ガアルカト云フコトガ、此ノ治安ノ問題ヲ探究致ス上ニ於テノ根本問題デアラウト存ジマスカラ、質問ヲ致スニ先ダチマシテ私ノ心構ヲ一應申上ゲ、又内務大臣ノ之ニ對スル御高見ヲ承ルコトモ必要デアアルマイカト存ズルノデアリマス、或ハ國ニ依リマシテハ、權力本位ヲ以テ立ツ所ノ警察ノ種類モゴザイマセウシ、或ハ公僕主義ノコトモ澤山アルノデアリマス、之ニ反シテ我ガ國ハ、他ノ行政モ同様デモゴザイマセウガ、皇道ノ警察ト云フコトガ根本デアラネバナリマセス、從ツテ國體ノ擁護者ト云フコトニ對シテ、非常ナル責任ヲ持ツノハ言フ迄モナイノデアリマス、更ニ又此ノ皇道ノ警察官ト云フ者ハ、ドウ云フ工合ニ働カナケレバナラヌカト言ヘバ、第一ニ德義のト云フコトガ非常ニ必要ナルコトデアリマシテ、我ガ國ハ法治國家デアナイノデアリマス、德ヲ樹ツル深厚ノ德治國家デアアル、然ラバ軍隊デモ、又司法デモ同様デアリマセウト思ヒマスルガ、警察ハ此ノ道徳ヲ維持スル手段ノ爲ニアルノデアアル、根本問題ハ道徳デアアル、教化立國デアアル、我ガ國ハ是ハ他所ノ國ト餘程趣ヲ異ニ致スノデアリマスルカラ、茲ニ外交ニ道義外交ト云フモノガアルトスレバ、警察モ勿論道義警察デナクテハナラナイ、其ノ次ニ我ガ國ノ警察ハ、民衆的デナクテハナラナイ、明治天皇ノ仰セニ億兆一人ト

雖モ其ノ處ヲ得ザレバ朕ガ罪ナリト仰セラレテ居ル、然ラバ陛下ノ赤子ニ接シテ居ル所ノ日本警察官タル者ハ、實ニ此ノ道義ニ立脚シ、又一億國民ノ眞ノ保護者タル所ノ頭ガナクテハナラナイノデアアル、我ガ國ノ警察ハ世界ニ於テ頗ル卓越ヲ得テ居ルノデアリマス、軍隊、鐵道ナドト並立チマシテ、殊ニ日本ノ警察ハ非常ニ統一のデアアル、畫一ハイケマセスガ統一ハ非常ニ必要デアアル、是ハ他ノ國ト餘程趣ヲ異ニシテ居ル、殊ニ維新以來、我ガ先輩ハ此ノ廉恥ト云フコトヲ此ノ社會ニ非常ニ入レ込マシタノデ、廉恥心ト云フコトニ非常ニ富シテ居ル、兎ニ角道義的デアツテ而シテ民衆的デアアル、深切デナクテヤナラナイ、然ルニ唯缺點ハ、動モスレバ傲慢チ點ガアルト斯ウ一般カラ批評サレテ居ル、是ハ警察官モ惡イガ、民衆モ惡イノデアリマス、併シ此ノ苟モ國家國民ニ關係ノアル警察官ト致シテハ、斷ジテ傲慢デアツテハナラヌ、大イニ日本警察官ハ此ノ點ニ於テ反省シナケレバナラヌ、世界ガ最モ第一ニ深切ナル警察官ニナラネバナラヌト云フコトガ、所謂民衆的デアラウト存ジマス、併シ警察官ハ斷ジテ宗教家ノ教育家ノ如キモノデハゴザイマセス、根本ハ同ジコトデアリマセウガ、モノノ直接ノ性質ハ權力ヲ持スル役デアリマス、果シテ然リトセバ國家ハ強クナクチヤナリマセヌト同時ニ警察モ強クナクチヤナリマセヌ、茲ニ剛健ナル警察官ヲ築キ上ゲルコトガ最モ必要ナンデアリマス、職權濫用ハイケマセス、越權ハ斷ジテイカス、併シ國家ハ強クナケリヤナラヌ、警察モ強クナクチヤナラヌ、剛健ナル性質ヲ持タネバナラヌ、斯クノ如キ要素ノ下ニ、茲ニ皇道

的ノ警察官ヲ十分ニ向上發展セシメルト云フコトガ、我ガ國ノ特色デアアルマイカト思フノデアリマス、私ハ斯ウ云フ見地カラ、未來永劫ニ世界ニ冠タル素質ヲ持ツテ居ルモノデアリマスカラ、之ヲ國民ト共ニ其ノ方面ニシ向ケルト云フコトガ、國策上トシテ最モ必要デアアルマイカト思フノデアリマス、其ノ次ノ心構ハ、時代ガ時代デゴザイマスカラ、是カラ愈、内地のダケニ離礙シテ此ノ治安ノ問題ハ解決ハ出來ナイノデアリマス、米内内閣ハ、第一ニハ此ノ國內ノコト、又事變處理トシテ東亞ノ新秩序ノ問題、更ニ外交ノ國際的ノ方面、此ノ三方面ニ立脚シテ居ラレルヤウデアリマスガ、治安ノ問題モ是ト同様デアアル、此ノ三者ハ三位一體デアリマス、ソコデ今日ノ如キ飛行機無線電話ナドノ盛ニナリタル時代ニ於キマシテ、犯罪ニ國境無シト云フ金言ガ昔カラアルヤウニ、東亞、國際的ニ列國ト内地ト云フモノハ、五ニ治安ヲ維持スル上ニ於テ關聯ヲシテ居ルノハ今更申上ゲル迄モナイノデアリマス、殊ニ東亞トカ、列國トカ云フ方面カラ申サウナレバ、防共ノ問題ヲ始メ、防諜問題ノ如キモノト云フモノハ、實ニ互ニ傳染病ノ如クニ波及ヲ及スノデアリマス、現ニ朝鮮ノ如キハ「ソヴィエト」國境ヲ境ニシテ居リマス、故ニ防共ノ問題ハ非常ニ力ヲ致シマシテ、二十萬人ノ會員ヲ持ツテ居ル所ノ防共協會ヲ作ツテ、警務局長自ラガ陣頭ニ立ツテ會長トナツテ居ル、蓋シ防共トカ防諜トカ云フ問題ハ、官憲ダケデ出來ル問題デハゴザイマセス、非常ニ錯雜混亂ヲ極メテ居ル、從ツテ歐洲ニ於キマシテモ、第一次ノ歐洲戰爭以後ト云フモノハ、外事警察トカ防諜問題ハ御承知ノヤウ

ニ非常ニ發展ヲ致シテ居ルト云フ現狀デアッテ、今回ノ戰爭ニ於テモ此ノ防諜問題ト云フモノハ、最モ重大視セラレテ居ルト云フコトハ今更申上ゲル迄モアリマセヌ、處方此ノ防諜ナント云フコトハ、我が國ハ地域ノ關係外國ヨリハ餘程下手ナシデアリマス、外事警察ナドト云フコトハ……併シ時代ノ要求ハ急轉直下致シマシテ、防諜組合ヲ民間ノ力ヲ借りテ我が國ニ於テモ盛ニ行ハレテ居リマシテ、又防諜展覽會ノヤウナモノ、昨年モ函館ニ參リマシタガ、函館デ一週間小學校ヤ中等學校ノ生徒ノ防諜ニ關係スル所ノ圖畫ノ展覽會ヲヤリマシテ一日ニ二萬人モ縱覽者ガアルト云フヤウナ譯デアリマス、單リ函館バカリデハアリマセヌ、斯クノ如クニ防諜組合ナドト云フモノガ現ニ出來テ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點カラシテモ、將來列國並東亞ノ治安問題ト云フコトヲ内地ト結ビ附ケマシテ、非常ニ考ヘテ置カナケレバナラヌノハ餘リニ分リキタ問題ダラウト存ジマス、更ニ國內ノ治安ノ問題デアリマスルガ、是ハ申上ゲレバ限リハゴザイマセヌガ、無論内務大臣ハ御職責上十二分ニハ御承知デゴザイマセウガ、話ノ順序トシテ一言スルコトヲ御許シ願ヒタイ、例ヘバ經濟警察ノ問題デアリマスガ、是迄經濟ナドハ警察ガヤルベキモノデハナカッタノデアアル、然ルニ今ヤ外ニヤル者ガナイ、ドウシテモ此ノ警察ガヤラナケレバナラナイ、殊ニ經濟國策ヲ盛ニ唱ヘテ居ル今日ニ於テ、其ノ本家本元ノ商工省ナドガ餘程シカリ致シマセスト、後ノ側枕ハ皆警察ニヤツテ來ル、茲ニ於テ是ガ徒ニ怨府ニナル、是ハ當然過ギル問題デア

ナガラ餘程本元ノ本省モシカリナサラナケレバナラナイ、米ノ問題、又薪炭ノ配給迄警察官ガヤリツ、アルノハ御承知ノ通りデアリマス、而シテ經濟問題ハナカ／＼ムヅカシイ、此ノコトヲ能ク／＼頭ヘ入レナケレバ、到底圓滿ナル解決ハ出來ナイノハ申上ゲル迄モナイノデアリマス、此ノ爲ニ殆ド警察官ハ、幹部ナドハ徹夜迄致シタノデアリマス、脇デ見ル目モ氣ノ毒デアルト云フ實情ヲ呈シタノデアリマス、ソコデ此ノ問題ノ如キモ餘程……「シヤハト」ガ「ドイッ」デ大藏大臣ノ時代ニ色々ノ經濟委員會ナシカラ作ラレタ場合ニ、初メハ經濟委員會モ不慣レデアツタカモ知レマセヌガ、民間ヲ本ニシテノ委員會デアリマスノデ、非常ニ要領ヲ得テ居ル、ソコデ委員會ガ一致シテ、經濟警察ガシカリヤツテ貫ヒタイト、國民ノ輿論ヲ以テノ經濟警察デアリマスルカラ經濟警察ハ大變ヤリ易イ、茲ニ餘程上下一致致シマシテ經濟警察ノ完成ヲ圖ルト云フコトガ、今日非常ニ急務ナンデアル、此ノ教養訓練ヲ初メトシテ、是ダケガモウ此ノ事變下ニ於テ實ニ想像以上ニ必要デアルト云フコトニ對シテ最モ感ヲ深クスルノデアリマス、更ニ防諜問題ヤ、外事警察ノコトハ、只今申上ゲタヤウナ狀況デアル、又犯罪ノヤウナ如キモ、事變下ニ即シタ犯罪ガ種々アル、非常ナル注意ヲ要シマス、全體國民精神ノ作興ノ今日ノ時代ニ於テ、犯罪ハ非常ニ減ラナケレバナラヌニモ拘ラズ、犯罪ガ割合ニ減ラナイ、事變ノ始ツタ時ニハ、一割半位ハ減ツタト云フコトガ大分唱ヘラレタノデアリマス、處ニ依リマシテハサウ云フ處モナイデハナイガ、併シ一昨年ナドノ調ニ依リマスルト、實際ハ五分位シカ減ツ

テ居ナイ、而モ近來ハ犯罪ガ少クナイ、又昨年ノ如キハ誠ニ殺人ナンゾノ、戰時下ニアルベカラザルヤウナ、隨分言フニ忍ビナイ犯罪モノナイデモナカッタノハ御承知ノ通りデアリマス、殊ニ近來ハ大分殖エテ來マス、加フルニ少年犯罪、不良少年ノ如キガ數ヲ増シテ居ルノハ御承知ノ通りデアリマス、是亦是カラノ警察官ハ豫防警察官デアラベナラヌ、衛生ノ問題デモ、犯罪デモ、犯罪豫防ト云フコトニ付テ、防犯ト云フ問題ヲ、只今ハ内務當局モ非常ニ御獎勵ニナツテ居ル、是ハ當然過ギル問題デアル、矢張り防犯デナクチャナラヌ、國民的ニ此ノ知識ヲ非常ニ要スルノハ言フ迄モゴザイマセヌ、其ノ他風俗ノ問題、又衛生ノ問題、體育ト竝ビ立ツテ殆ド舉ゲテ算フベカラザルモノガアリマス、斯ク警察ノ分野ハ各方面ニ互リマシテ、而シテ昔ノ警察ト違ヒマシテ非常ニ頭ガ要ル時代ニ相成リマシテ、殊ニ各省大臣トノ關係ガ非常ニ密接ト相成リマシテ、厚生大臣ノ方ノ方面ノ社會事業トノ關係ナンゾハ最モ多イノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點カラシテ、私ハ事變下ノ國內警察ト云フモノハ、餘程今カラ見直シテ置カナケレバナラヌト云フコトヲ心構トシテ持ツテ居ル次第ナンデアリマス、ソコデ私ハ其ノ次ニ御尋ネ致シテ見タイト思ヒマスノハ、東亞ト國際ノ方ノ治安問題ニ付デアリマス、是ハ全體首相又ハ外務大臣ニ御質問スベキ問題デアリマス、併シ便宜内務大臣ハ國務大臣デアリマスシ、又事ハ矢張り内地ノ警察ニモ關係ガゴザイマスノデ、御差支ノナイ限り御答辯ヲ煩シタラ有難ク存ズルノデアリマス、先ヅ東亞ノ問題ト致シテ考ヘネバナラヌコ

トハ、風俗慣習ヲ知ルニハ、矢張り警察ガ一番民衆ニ直面シテ居ルノデアリマス、ソレデ朝鮮デモ支那デモ、昔カラ餘程サウ云フコトニ對シテ、東洋ヲ打ッテ一丸トシテ、ヤウナ説ガ、其ノ識者ノ間ニナイデモナカッタノデアリマスガ、ナカ／＼思フヤウニ行カナイ、ソコデ私ハ日滿支ノ警察官ガ丸腰ニナツテ、又進シデハ「インド」ノ警察官モ同様デアリマスガ、先ヅ以テ日滿支ノ東洋秩序ヲ維持スル爲ニハ、茲ニ東洋警察協會ノヤウナモノガ出來タラ宜カラウト思フ、サウ致シマス、支那ノ事情、滿洲ノ事情等ガ手ニ取ルヤウニ分ルノデアル、權力ノ關係デヤアリマセヌ、協會ナンデアリマスカラ……サウシテ互ニ風俗慣習ヲ調べマスハ、日本ニ其ノ事情ガ非常ニ能ク分ツテ、人心ヲ餘程和ラゲルト思フ、茲ニ東洋警察協會ト云フモノヲ御作リニナツタラ宜カラウト思フ、其ノ次ニハ滿洲ノ警察官竝ニ支那ノ警察官ヲ養成スル問題デアリマス、是亦非常ニ三國間ノ結付ケヲ好クスルノデアアル、外務省ノ文化事業部ニ於キマシテハ此ノ點ニ著眼サレマシテ、夙ニ滿洲及支那ノ警察官ヲ御養成ニナツテ居リマス、併シ今日ノ時代トシテハ頗ル貧弱デアリマス、此ノ養成ハ、内務大臣ノ御管轄ニナツテ居ル所ノ警察ノ教育機關デ養成ヲシテ居リマスガ、前ノ七十四帝國議會ノ豫算委員會ニ於テ有田外務大臣ニモ希望ヲ申述ベタノデアリマス、モット外務省ハ此ノ方面ニ力ヲ御添ヘニナルコトヲ申シタノデアリマス、冀クハ内務大臣ニ於カレマシテモ、此ノ方面ニ對シテ非常ニ御盡力ニナルコトヲ希望致スノデアリマス、更ニ又内務省ハ兎角是迄、内務

省ニ限ラスカモ知レマセヌガ、私ノ知ツテ居ル範圍内ニ於テノ内務省ハ滿洲ニ參リマシタリ朝鮮ニ參リマシテ、又歸ツタリスル所ノ官吏ニ對シテハ、餘リ優遇シナイヤウニ見エマス、「イギリス」ナドハ植民地ノ官吏ニナレバ餘程之ヲ優待スル、是カラノ時代ハ、日本ノ官吏ハ度々向フノ地ニ行キ、又コッチニモ歸リ、云フヤウニシテ獎勵スルト云フコトガ矢張り此ノ内地ヲ發達サセル所以ナノデアリマス、現内務大臣、現内務次官ハ、サウ云フ方面ニ於テハ造詣ガ深い、必ズヤ斯ウ云フ點ニ於テハ深く思フ致サレルコトト確信致スノデアリマスガ、左様ニコチラカラ有爲ノ人間ヲ……滿洲ヤ或ハ支那ナドハ是カラ援助シナケレバナラス、相當ノ時ニハコッチニモ歸シマセウ、ト云フヤウニサレマシテヤラレタナラバ、内地ノ色々行政上ニモ向上發展スルコトと思フノデアリマス、是亦併セテ自分ノ意見ヲ申述ベルト同時ニ、御高見ノ在ル所ヲ承リタイト思フノデアリマス、更ニ國際關係トシテノ治安問題デアリマスガ、防共問題ハ、先般モ首相ニ事重大デアルカラ御質問申上ゲマシタ如ク、我が國ノ如キ世界ニ比類ノ無い國體ヲ持ツテ居ルモノハ、世界ニ率先シテ此ノ防共問題ノ如キハ呼聲ヲ擧ゲナケレバナライ、又實行シナケレバナライ、之ニ對シマシテモウ首相カラ御返事ガゴザイマシタカラ蛇足ノヤウデゴザイマスルガ、事ハ内務大臣ノ御管轄ニ大變關係ノアルコトデゴザイマスカラ、茲ニ重ネテ内務大臣トシテ此ノ防共ノ重大問題ニ對シテ、ドウ云フ御考デアラウカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、次ニ國際問題トシテハ、國際上カラ見タル風俗警察

ノ問題デアリマス、此ノ人身賣買禁止ノ問題ト云フモノハ、豫テ各國ノ輿論デアリマシテ、我が國モ是迄度々國際聯盟ノ人身賣買禁止ノ委員會ニ代表ヲ派遣シテ居ルノデアリマス、處方御承知ノ如クニ國際會議ニ於テ、日本ヤ「インド」ナドハ氣候ガ暖イ所デモアルカラト云フ譯デ除外例ノ決議ニ相成リマシテ、條約ノ上ニ於テハ除外サレテ居ルノデアリマス、日本ニ於テ其ノ問題ト云フモノガ大分ニ問題トナリマシテ、樞密院デハ大分御機嫌ガ惡ウゴザイマシテ、世界ノ檜舞臺ニ出テ實ニ怪シカラス、ドウカ政府ハ出來得ルダケ速カニ世界各國ト同ジ様ノ取扱ニスルヤウニト云フコトノ御警告ガアツタト承ツテ居ル、我が國ニ於キマシテモ大分廢娼問題ト云フモノガ盛ニ起リマシテ、内務當局モ時勢ニ鑑ミラレマシテ、確カ山本内務大臣時代頃デアツタカト記憶致シマスルガ、大分一時ハ此ノ問題ガ進シテ參リマシテ、政府ガ廢娼ヲ斷行シサウデアリマシタ、處方近來ハ又其ノ問題ガ立消エニナツテ居リマス、此ノ問題ハ昔ハ各國共ニ、警察ガ取締ラスルノニ集娼制度デアツタラ便利ダト云フ點カラデアツタヤウデアリマスガ、併シ警察ダケノ問題デアアリマセヌ、人權問題デアリマス、又婦人ノ貞操問題デアリマス、サウ云フヤウナコトカラ世界ノ輿論ハ、斷ジテ是ハ文化ノ時代ニ於テ其ノ儘ニ放ツテ置クモノデハナイト云フコトニ、御承知ノ通りニ相成ツタ、其ノ結果既ニ各國共ニ廢娼ヲ致シタ所ガ大多數デアリマス、例ヘバ「イギリス」ニ於キマシテハ五十五年前、「ドイツ」ニ於テハ十三年前ニ之ヲ斷行致シテ居ルノデアリマス、我が國ニ於キマシテモ、政府ガ默ツテ居ル間ニ、民間

ノ知識ハサウ云フ方ハ段々進シテ參リマシテ、群馬縣ヲ始メ四縣、都合五縣ダケハ既ニ御承知ノ如ク廢娼ヲ實行シテ居リマス、又今ヤ全國デ十四縣ダケハ廢娼ノ決議ヲ縣會ハ致シテ居ルノデアリマス、之ニ對シテハ花柳病トノ關係ナドノ問題モ色々説ヲ爲スモノガゴザイマスルガ、是モ御承知ノ如クニ花柳病ノ全國ノ平均ノ數以上ニ、今は迄ノ所ハ、廢娼ノ結果殖エテ居ルト云フダケノ縣ハナイノデアリマス、寧ろ其ノ以下ニ屬シテ居ル、原則トシテハ……、此ノ問題ハ斯ウ云フ事變下ナドニ於キマシテ、成ル程遊廓ナドハ今日繁昌シテ居リマス、繁昌シテ居ルガソレハ別問題、兎ニ角斯ウ云フヤウナ問題モ、斯ウ云フ事變下ニ於テハ御考慮アツテ、速カニ御斷行アツテ然ルベキモノデハナイカト思ツテ居リマス、以上ガ私ノ第二ニ御伺ヒ致シタイト思フ東亞及國際的方面ニ對シテノ問題デアリマス、其ノ次ニ御伺ヒ致シタイノハ警察機構ノ改造問題デアリマス、先刻來申上ゲルヤウニ、我が國ノ今日ノ治安ノ問題ハ、昔日ト非常ニ趣ヲ異ニ致シマシテ、有ラユル方面カラ見マシテ、此ノ儘デハ機構ガ誠ニ不完全ナノデアリマス、十年一日ノ如クニ、内務省ニ警保局長ト云フモノヲ置キマシテ同ジ組織デヤツテ居ル、成ル程細カイコトヲ言ヘバ、外事警察課モ殖エ、或ハ經濟警察ノ課モ出來、防犯課トシテ刑事課モ新タニ出來マシタ、出來マシタガ、兎ニ角此ノ組織ハ頗ル不完全デアリマス、餘程見直シヲナサライト、私共ハ心配デ堪ラスノデアリマス、ソコデ此ノ機構問題トシテ第一ニ伺ツテ見タイコトハ、日本ハ今ヤ朝鮮、臺灣、内地、皆一緒デアリマス、處方思想問題ナンドヤカマ

シクナリマシテ、一旦緩急アルト特殊ノ特別高等警察官ノ事務ガ段々アルノデアリマス、細カイトハ立チ入ル限リデアリマセヌガ、事急ニ出タ時ニハ急轉直下ニ命令シナケレバナラス、其ノ意味ニ於テ、總理大臣ガ事重要ナルモノニ對シマシテハ、茲ニ官制ヲ新タニ設ケテ、サウシテ命令ヲ直接ニスルト云フ規定ガ必要デアラウト思フ、又場合ニ依レバ首相ノ名ニ於テ内務大臣ガ之ヲ行ツテモ宜イ、只今ハ朝鮮、臺灣ハ各、總督ガ警察權ヲ持ツテ居ル、内地ハ内務大臣ガ内地ダケヲ持ツテ居ルノデアアル、茲ニ於テ事急ニ出タ場合ニハ、斯ウ云フ飛行機ナンゾモ飛ンデ來ル時代デアリマスカルラ、茲ニ中央カラノ命令權ヲ持ツ、然ラバドウ云フコトニ對シテカ、ト云フコトハ御調ニナツタラ直グ分ルコトデアラウト思フ、是ガ第一、其ノ次ノ第二ハ、内務大臣ノ下ニ有力ナル警察長官ヲ御置キニナル必要ガアル、サウシテソレガ又地方ト連絡ヲ取ツテ、此ノ治安維持ノ方面ニ付テ敏活ナル活動ヲセナケレバナラスト存ジマス、ソレカラ其ノ下ニ、警保局以外ニ警備局ト云フモノヲ御置キニナル必要ガアラウト思フ、是ハドウ云フコトデアアルカト云フト、私モ日露戰爭ノ後ノ日比谷騷擾事件ニ經驗ヲ持ツテ居ル、又内務大臣モ朝鮮デ御經驗ガアリマスルガ、暴徒討伐ト云フヤウナ匪賊ノ問題ニ付テ、私共モ其ノ取締ノ衝ニ當ツタ、ソレ等ノ經驗カラ考ヘマシテ、此ノ儘デハ戰後ガ思ヒヤラレルノデアリマス、茲ニ於テ東京ト大阪ニハ特別警備隊ト云フモノガゴザイマス、是ハ餘程訓練ガ良ク出來テ居ラナケレバナラス、處方此ノ二ツノ處以外ニハ御承知ノ通り無イノデアリマス、處方警察ノ方デハ小隊訓

練、中隊訓練、大隊訓練ナント云フヤウナ訓練規定モ出來テ居リマス、出來テ居リマスルガ、ソナコトハ設備ガ良クナケレバ出來ルモノデヤアリマセス、ソコデ矢張り同ジ所ヘ集中シテ置イテ、一旦緩急アレバ、直グ其處カラ出張ルヤウニ何時デモ用意シテ居ラナケレバナラスノハ、是ハ言フ迄モナイコトデアリマス、ソレガ御承知ノヤウニ東京ト大阪ニハ出來テ居ル、ソコデ今例ヘバ東京デハ、家賃ガ高イノデ警察官ハ他所ノ管内ニ住ンデ居ルノデアリマス、是ハ最モ時代錯誤ノ甚ダシイモノデアアル、金ガ要ツテモ、國家ハ「アパートメント」ノヤウナモノヲ造テ其處ヘ家族ヲ皆仕マセヘル、サウシテ非番ノ日モ其處ヘ一ツ大キナ自動車ヲ備ヘ付ケテ置イテ、一旦緩急アレバ直グソレガ出ル、斯ウ云フヤウナヤリ方ヲシテ置カデケレバナラスノデアリマス、是等モ是迄姑息のニ、管内ヲ去ッテ居ルト云フヤウナ譯デアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマスニ依ツテ、此ノ點ニ於テ餘程御考慮ガ必要デアアル、又軍隊ト警察トノ關係デアリマスルガ、米騒動ノ時デモ、又日比谷ノ騷擾事件デモ、戒嚴令ヲ布キマシタ、軍隊ノ方ガ餘程此ノ方面ニ付テハ……平素モットモット軍隊ト内務省トノ間ニ斯ウ云フ方面ノ諒解ガ出來、又場合ニ依ツタラ、「フランス」ヤ「イタリ」ノ如キハ一種ノ軍事警察ヲ御承知ノ通り行ッテ居ル、戰ノアル時ニハ軍隊ト云フモノハ餘程御活動ヲシテイラッシャルケレドモガ、戰ノナイ時ニハ、之ヲ出來得レバ生産的ニ働カスト云フコトモ、國家ノ爲ニ經濟カラ言ツテモ必要デアラウト思フ、ソナ點カラデアリマセウ、各國ハソナ事モヤンデ居ル、是モ單リ師團長ノ出兵

バカリデヤナイ、今回靜岡ニ大火災ガアリマシテモアソコノ聯隊ハ直グ出テ居リマス、又豐橋カラモ御承知ノ如ク工兵隊ガ出マシタ、斯ウ云フヤウナコトニ對シテモ、將來ノ立法上、軍隊ガ矢張り斯ウ云フ場合ニ援助スル方法ト云フコトガ必要デアアルマイカト思ヒマス、法制上カラモット具體的ニ、唯師團長出兵バカリデナシニ、是ハ立法上、矢張り御考ニナル必要ガアルノデアアルマイカ、以上ガ警察機構ニ付テノ問題デアリマス、其ノ次ニ承ツテ見タイノハ、警察官ノ待遇及教養訓練ノ問題デアリマス、此ノ問題ハ是迄モ歷代ノ内務大臣、或ハ經濟ニモ關係致シマスルノ馬場大藏大臣、賀屋大藏大臣ナドニモ申述ベタコトガアリマスルガ、ドウモ國民的ノ輿論ガ起ッテ居ラス、輿論ハ起ッテ居ルガラウガ、實行ガ伴ッテ居ラス、本院ニ於キマシテモ柳原伯爵ノ如キハ最モ熱心ニ警察官ノ待遇ニ付テ御主張ニナッテ居ル、又本院ニハ首相ヲサレタリ内務大臣ヲサレタリ、或ハ警察ノ重要ノ幹部ニイラッシャル方ガ澤山オイデデアリマス、ソレ等ノ御方ノ聲モ、此ノ點ニ於テ私共ト少シモ御異存ノナイト云フコトヲ確信シテ疑ハナイノデアリマスルガ、内務大臣ニ於テ特ニ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマスノハ、此ノ事變下ニ於テ警察官カラノ出征者ト云フノハ隨分アリマス、ソコデ又人數ガ少クテ非常ナ仕事ヲヤッテ居ルノデアリマス、ソレハ御賢察ノ通りデアリマセウガ、其ノ内ニ入ッテ考ヘテ見タイ時ニ於テ實ニ同情ニ堪ヘナイモノガアルノデアリマス、處ガ民間ニ下リマスルト二倍モ三倍モ俸給手當ガアルニモ拘ラズ、歐洲戰爭ノ時ニハ澤山轉勤シタノデアリマスルガ、今ハ其ノ轉勤ガ餘程

少イ、又轉勤シテモ諒解ノ上デアリマス、是ハ何ヲ語ルモノデアアルカ、即チ内務當局ナシカノ御盡力ニ依ツテ、警察精神ト云フモノガ充實シテ來タ結果デアラウト思フガ、私トシテハ、モウ一ツハ此ノ時局デアアルカニ愛國精神ニ燃エタ爲デアラウト思フ、併シナガラ中ニ入ッテ見ルト政府當局ハ斷ジテ樂觀ヲ許サス、彼等ハ官ノ規律ニ居リマスカラ默ッテ居ル、默ッテ居ルガ此ノ監督ノ任ニ在ル者ハ宜シク察シテヤラネバナラス、國民亦然リデアアル、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ、其ノ補闕ガ、一時ハ中等學校ノ卒業生ノ有爲ノ者ガ入ッテ來居ッタノデアリマスルガ、今ハサウ云フ譯ニハ行キマセス、又軍人ノ歸タ方ガ、御承知ノ通りニ段々志願モ致シツ、アル現狀デアリマス、ソレハ暫ク措イテ、斯ウ云フ者ノ待遇ノ方法ハ、餘程知識ガ増シテ來タノデアリマスカラ……今日ノ時勢ニ頭ノ後レタ者ガ警察官ニナッテハ、迷惑スル者ハ民間デアリマス、國民デアリマス、茲ニ於テ是迄ヨリ知識ヲ上ゲナケレバナラス、上ゲル以上ハ立派ナ俸給ヲ與ヘマシテ、良イ人ヲ採ラナケレバナラス、良イ人ヲ採ルコトガ出來ナカッタバ、立派ナ人格者ヲ入レテ、長イ間ノ教養ヲセネバナラス、分リ切ツタ問題デアリマス、御實行ヲ願フ、斯ウ云フ意味ニ於テ茲ニ警察官ノ待遇ヲ判任官ニセネバナラマイト思フ、ソレカラ俸給ノ如キモノハ、今回御盡力ニ依ツテ多分通過スルコトト思ヒマスルガ、警察費ノ如キハモノノ性質トシテ國費ニシナケレバナラスモノデアリ、監獄ハ夙ニ國費ニナッテ居ル、日本ハ國家的警察デアアル、モウ民間ハ寄附金ナドヲ取ラレルノデ閉口シテ居ル、又警察官ガソナコトヲヤリマシ

タナラバ威信ニ關係スル、是ハ稅制ノ整理ノ問題デ、國民ガ稅ヲ拂フノハ同ジ懷カラ出スノデアアル、少シ内務省ガシツカリナサレ大藏省ガシツカリシタナラバ、組替ハドウデモ出來ルノデアアル、府縣費ヲ國費ニスルノハ勿論、今回ハ御盡力ニ依ツテ、此ノ國費ヲ以テ府縣費ニ補助スル額ハ大分宜シクナリマシタガ、モット百尺竿頭一歩ヲ進メテ全然國費迄ノ御計畫ヲ御樹テナサルガ宜イ、是ガ待遇上ニ矢張り影響スルノデアリマス、又巡查ノ俸給ノ如キハ是ハ全國統一のニ爲サナケレバイカスト思フ、俸給ト云フモノハ手當トハ違フ、手當ハ其ノ處ノ狀況ニ依ルコトガアル、ガ其ノ人ノ身分ニ關係スルモノヲ縣ニ依ツテ上ゲ下ゲスベキデハナイ、然ルニ例ヘバ靜岡縣ノ如キハ、愛知縣ト神奈川縣ニ挾ツテ居リマス、處ガ俸給ハ愛知縣神奈川縣ヨリ低イノデ靜岡縣ノ者ガ他所ノ縣ニ志願スル、實ニ要領ヲ得ナイ話デアアル、斯クノ如キコトハ内務大臣ニ於テハキリ訓令ヲ出シテ、俸給ハ全國統一的ニ、是ダケノ俸給ハ最下級拂フベシ、斯ウアツテ然ルベキ問題ナノデアアル、而シテ縣會ガソレヲ認メナカッタナラバ原案執行ヲ以テ之ニ當ル、斯ウ云フ時局下ニ於テソナ分リ切ツタ問題迄微温的ト云フコトハ、時代錯誤ノ甚ダシキモノト存ズルノデアリマス、更ニ又此ノ警察署長タル監視、之モ承レバ多少人員ヲ御増シニナッタト云フコトデアアルガ、警察署長ノ任務ハ、此ノ貴族院デモ有力ナル御方ガ多數警防團長ニナッテイラッシャルヤマスガ、東京ハ御承知ノヤウニ一ツノ警察署ニ一ツノ警防團ト、斯ウナッテ居ル、警防團長ニ非常ニ有爲ナ立派ナ御方ガオナリニナッテ居ルカラ、警察署長ガ

ソレヲ指揮スルト云フコトデアリマスカラ、警察署長ノ頭ガ惡イト見劣リガスル、ノミナラス連モ監督出來ッコアリマセヌ、是トデモ一目瞭然デアル、ソコデ郡長ヲ廢シテ居ル今日ニ於テ、全國ニ於テ警察署長ノ任務ノ重大ナルコトハ想像以上デアリマス、處ガソレガ監視デナイ、警部ガ澤山アルト云フ實況デ、之ヲ他ノ專賣所長其ノ他ノ官憲ヤ教育家ト比較サレルト餘リニ時代ニ後レテ居ル、虐待ト云フノ外ハナイ、故ニ又官吏任用令モ御改正ニナッテ希望ヲ持タセルヤウニシ、警部ノ署長ハ監視ニスルト云フコトハ、時局下トシテ最モ重大ナル問題ト思フノデアル、是ガ待遇ノ問題ノ一端デアリマス、更ニ教養訓練ノ問題ニ付キマシテハ、是亦御盡力ニ依ッテ此ノ頃ハ或ハ全國ニ警察ノ教科書ト云フモノヲ先般御頒布ニナタリ、或ハ警察教育ノ規定モ新タニ御設ケニナタリ、多少進ンデ來マシタガ、今日ノ時局カラ見レバ餘程懸ケ離レテ居ル、滿洲デスラ既ニ内務省ニ警察教育官ヲ置イテ居ルノデアル、陸軍ヤ海軍ヤ或ハ鐵道或ハ遞信、或ハ此ノ頃民間ノ教育狀況ト云フモノハ非常ニ發達シテ居ル、然ルニ我ガ國ノ警察教育機關ト云フモノハ非常ニ劣ッテ居ル、比較的是ガ能率ヲ上ゲテ居ルノハ、日本ノ警察官ノ精神ト警察組織ガ統一ニナッテ居ルカラ能率ガ上ッテ居ルノデアルガ、餘程見直シヲナサレナケレバナラヌ今日ノ現狀デアリマス、ドイツノ如キハ「ヒットラー」ノ前ノ經濟頗ル不如意デアッタニモ拘ラズ、茲ニ「プロイス」トシテハ、「プロイス」内務大臣ノ直屬ノ下ニ高等警察學校ガアル、第二ニハ警察研究所ト云フモノガアッテ、實ニ有

カナル者ヲ以テ其ノ所長ニシテ居ッテ、ソレガ六部ニ分レテ、世界デ「ドイツ」警察ハ世界一ヂヤト云フノデ、「ドイツ」語ノ外ニ英語等ヲ以テカラニ「パンフレット」ヲ出シテ、批評ヲシテ吳レト迄言ッテ、進ンデ居ルノデアリマス

〔副議長侯爵佐佐木行忠君議長席ニ著ク〕

以テ本部長トナサル、其ノ下ニ茲ニ全國ノ警察教育ヲ直轄ナサレコトガ必要デアル、只今ハ各府縣ニ御承知ノヤウニ警察官ノ練習所ト云フモノガアルガ、之ヲ中國ハ一ツ九州ハ一ツト云フ風ニ、全國ヲ數箇所ニスル、サウシテ内務大臣ノ直屬ニシテ立派ナ高等官ノ練習所長ヲ御置キニナル、サウスレバ、今府縣モ經費ヲ使ッテ居ルノデアルカラ能ク此ノ經費ノ方ヲ御取調ニナッテヤッタナラバ、立派ニ經濟ハ立タウカト思フ、サウ云フヤウニシテ此ノ全國ノ警察ト云フモノハ、平常事務ヲ執ッテ居ル時、即チソレガ教養デアリマス、何モ教育機關デナケレバ教養デヤナイコトハナイ、非番ガアッタナラバ、非番教養ト云フモノガアル、斯クノ如クシタナラバ非常ニ能率ガ上ル、コンナ事ハ安達内務大臣ノ時代ニ多少考慮サレサウナ空氣ガアリマシタガ、其ノ後其ノ儘ニナッテ居ル、私モ能ク其ノ意見ヲ述ベルノデアリマスガナカノ御用ヒニナラヌ、斯ウ云フヤウナコトハ早ク御斷行アッテ然ルベキデヤアルマイカト思フ、斯クノ如クニシテ其ノ總務部ノ下ニ調査部トカ、或ハ全國ヲ直接ニ監督スル所ノ監督部トカ、或ハ警察講習所ト云フモノモ其ノ下ニ屬シテ、サウシテ之ヲ非常ニ強化スル、モット強クシテ教養訓練ヲ盛ニ致スト云フコトガ、目下ノ一大急務デアラウト思フ、是ガ私ノ御尋ネセムトスル待遇及教養訓練ノ問題デアリマス、次ニ申上ゲテ見タイト思ヒマスハ、警防團及防火ノ問題デアリマス、防空法ハ發布ニナリマシタガ頗ル不完全デアリマス、是ハ帝國議會モ責任ガアリマス、ソレノ決議ニ加ッテノデアル、兎ニ角飛行機ノ問題ハ急轉直下變リツ、アルノデアリマス、ソレニ時代ニ合

ハス所ノ防空法ノ法律デアッテ、何ガ中心カサッバリ分ラヌ、一見スルト如何ニモ自治體ガ中心ノヤウニナッテ居ル、併シ警察權ヲ自治體ニ委スコトハ、法制上出來マス、出來マスガ唯防空ハ出來マセヌ、今ノソシナコトデハ……、ソコデ事實ハドウシテモ是ハ警察ガ中心ニナラナケレバナラナイ、故ニ法ノ上カラ見ルト、自治體ガ中心ノヤウニナッテ居ル、「ドイツ」アタリノ防空法ハハッキリ警察ト云フコトガ書イテアル、警察的ノ性質デアル、今日日本トシテハ……ソコデ之ヲ償フ爲ニ御承知ノ通りニ茲ニ警防團令ト云フモノノ勅令ヲ御發布ニナッテ、昨年ノ四月一日カラ今日實施ニナッテ居ルノデアリマス、其ノ警防團令ノ中ニ、法律ニデモ入レナケレバナラヌヤウナモノモ入ッテ居ルヤウデアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマシテ、防空法ノ法律ハ今回ノ議會ニ改正案ヲ御提出ニナラウカト存ジマシタガ、サウ云フ空氣ガ見エヌ、ドウカ近キ將來ニ於テ早ク此ノ防空法ノ法律ヲ御改正アッテ然ルベキモノト思ヒマス、又警防團令ハ、大體ニ於テ三ツノ方面ニ立脚シテ居ルコトガ非常ニ注意ニ値スルノデアリマス、第一ハ防空ノ問題デアリマス、是ハ今更申上ゲル迄モゴザイマセヌ、茲ニ警防團ノ訓練ヲモットモット内務大臣ガ陣頭ニ御立ニナッテ、斯ウ云フ事變下デアリマスカラ……、防空ハ演習デヤアリマセヌ、戰爭デアリマス、敵機若シ來リ侵セバモウ警防團ハ戰フスルノデアリマス、演習デヤナイノデアリマス、ソシテ生溫イモノデハナイノデアリマス、今回ノ歐洲戰爭デ流石ニ「ドイツ」ハ、九月一日ニ戰爭ハ始リマシタガ、モウ平常ノ訓練ガ出來テ居ル、ソレデ彼等警防ヲヤッテ

居ル民間ノ人ハ何ト云フカト云フト、政府ハ色々訓令ヲ出シテ居ルガソナ訓令ハ要ラス、我々ハソナコトハヤツテ居ル、ソナ時ガアルノナラバ、食糧問題ヲドウ云フ切符ヲ以テドウ云フヤウニセイト云フコトヲ「ラヂオ」ナドデ教ヘテ呉レ、ソナコトハモウヤツテ居ルト云フ、又事實ヤツテ居ル、斯ウ云フヤウナコトヲ見マシテモ、餘程我々ハ考ヘサセラル、斯ウ云フ意味ニ於テ防空ノ訓練、教養ヲヤルコトニウント力ヲ御入レニナツテ、殊ニ此ノ防空ノ問題ト消防ノ問題ハ非常ニ關係ガアル、ソコデ此ノ火災ノ問題モ茲ニ便宜ニ緒ニ纏メテ御話シ致シマス、ソコデ火災ノ問題デアリマスガ、今回靜岡ニ大火災ガアリマシタ、是ハ靜岡ダケノ問題デヤアリマセス、私モ早速參ジテ詳シク調べテ參リマシタガ、是ハ御取調ノ通り色々缺陷ガアルノデアツテ、餘程東京ハ他山ノ石トシテ考ヘナケレバナリマセス、今東京ニ試ミニ大正十二年ノヤウナ大震災ガアッタト致シマシタ時ニ於テ、少シモ樂觀ガ出來ナイノデアリマス、成ル程當時ヨリハ消防器具ナンカモ大分殖エテ居リマス、殖エテ居リマスルガ、當時ヨリハ地域ガ七倍ニナツテ居リマス、人口ハ四倍以上ニナツテ居リマス、サウシテ消防器具ハ殖エテ居リマスガ、消防器具ハ電球ヤ人間ノ壽命ト同ジデ、自ラ壽命ガアリマス、古イ機械ガ大分アリマス、斯ウ云フヤウナコトヲ能ク調べテ見ルト、消防器具ト云フモノハドウモ危ナイ、白木屋ノ大火災ガアツタニモ拘ラズ、人命救助ノ梯子ハ三臺ヨリホカナイ、消火栓モ無いノデアリマス、ト云フヤウナマア是ハ一例デアリマス、ソコデ水利ノ問題、白木屋ノモ水利ガ惡カッタノデアリマ

ス、水利ノ問題ハ決シテ樂觀ハ許サズノデアリマス、今日東京ハ唯都市計畫ノ結果道路ハ廣クナツタガ、斯ウ云フ譯デ靜岡ノ大火モ由ツテ起ル所デアアル、函館ノ火災ノ如キハ、日本デ第一ノ消防ノ行届イタ處デアツタ、ソレガ昭和九年ニ又大火災ガアツタノデアアル、何故ニアンナ大火災ガアツタカト云フコトハ貴重ナ時間デアリマスカラ申上デマセス、帝都ノ消防其ノモノガ重大問題デアアル、ソコデ警防團ハ、防護團ト消防組ヲ打ッテ一丸トシテ、二百萬ノ消防組員デアツタノガ、警防團トシテ三百十萬人、其ノ位ニ相成ツテ、サウシテ平常ノ消防モヤツテ、加フルニ燒夷彈及爆彈カラ出タ火災原因ノコトモ消防ガヤルノデアリマス、此ノ意味ニ於テ消防ハ、立派ナ方モ此ノ警防團ニ御入リニナツタカラ益、活氣ヲ呈セネバナラスニモ拘ラズ、茲ニ山林火災ガ度々アル、工場火災モ度々アル、鐵道火災モ此ノ間鐵道大臣ノ御辯明ガアツタガ大キナモノヤツテ居ル、東京ダケデモ昨年十一月迄ノ統計ニ據ツテ見ルト、最近五箇年ト云フモノハ、毎年平均一箇年ニ先ヅ六百萬圓位デアリマス、ソレガ昨年ノ十一月ニハ千三百萬圓位ニナツテ居リマスカラ二倍以上火災ノ度數ハ減ツテ居ルガ、火災損害價格ハソナニ殖エテ居ルト云フ實情ナンデアリマス、斯ウ御考ニナルト、軍需工場ナドガ燒ケタラバ國防問題ニ關係シマス、又帝國議會ハ此ノ豫算ヲ澤山計上シテ居ルノデアリマス、此ノ治安維持ニ關スル所ノ治安問題ニ對シテ、斯ウ云フヤウナコトヲ考ヘマス、實ニ是ハ容易ナラヌコトト存ズルノデアリマス、ドウカ斯ウ云フ問題ニ對シテ宜シク御考慮ヲ切ニ希望致

ス次第デアリマス、消費節約ト云フコトヲ盛ニ絶叫シテ居ル今日、經濟問題カラ言ツデモ最モ重大ト存ジマス、最後ニ申上ゲテ見タイト思フ質問ハ、警察制度調査會ノ設置デアリマス、以上申上ゲルヤウナ狀況デ、國民アツテ此ノ治安問題デアアル以上ハ、國民ノ利害休戚ニ最モ重大ナル關係ガアル、然ラバ茲ニ有力ナル調査機關ヲ内閣若シクハ内務省ニ御設ケニナルコトガ最モ必要デアラウト思フ、司法省ハ人權蹂躪ノ問題ガアツタ結果司法制度調査會ヲ御設ケニナツタノデアアル、ドウカ此ノ問題ニ對シマシテモ速カニ御斷行アラムコトヲ希望致シマス、尙附加ヘテ置キマスルガ、以上申上ゲマシタコトハ、警察制度調査會ノ問題バカリデアリマセヌカラ、速カニ御斷行ナサレ、御決行ニナルコトヲ希望致スノデアリマス、調査會ト他ノ問題トハ混線ヲナサレナイコトヲ希望致シマス、以上私ノ申上ゲマシタ質問ノ要領ハ、治安問題ニ付テノ心構ト云フコト、ソレカラ東亞及國際問題カラ觀テ治安問題、ソレカラ國內問題トシテノ警察機構ノ問題、次ニハ教養訓練ノ問題、次ニハ警防團及防火ノ問題、最後ニ警察制度調査會ノ問題ニ付テ御質問致シタ次第デアリマス

（國務大臣伯爵兒玉秀雄君演壇ニ登ル）
○國務大臣（伯爵兒玉秀雄君） 只今松井君ヨリ、國際警察並ニ國內警察ノ諸問題ニ付キマシテ廣汎ニ互ツテ有益ナル御意見ヲ承リマシテ、謹ンデ傾聴致シマシタ、御質問ニ對シマシテ私ノ所感ヲ加ヘナガラ御答辯ヲ申上ゲタイト思ウテ居リマス、第一ニ、治安對策ヲ國策トシテ樹立スルノ必要ガアルト云フ御意見ニ對シマシテハ、今日ノ時局ニ於キマシテ、産業對策並ニ經濟對策等ニ對應致シマシテ、茲ニ治安對策ニ付キマシテモ不動ノ國策ヲ樹立シテ、變ラザル方針ニ依ツテ治安ヲ確保シテ行クノ必要ヲ痛感スルモノデアリマス、次ニ我ガ國ノ警察ハ我が國ノ獨得ノ警察デナクテハナラヌト云フ御意見ニ對シマシテハ、御同感ニ堪ヘナイノデアリマス、只今御述ニナリマシタルヤウニ、皇道精神ニ基キマシテ道義的デアリ、且民衆的デアリ國民ノ爲ノ警察デナクテハナラヌト云フ御意見、此ノ點ニ於キマシテモ、私ハ松井君ト其ノ感ヲ全然同ジウスルモノデアリマス、第三ニ、我ガ國ノ警察ハ國內ノ治安ヲ確保スルコトヲ第一義トシナケレバナラスノハ申上迄モナイノデアリマスルガ、日滿支ノ關係ガ愈々緊切ヲ加フルニ至リマシタル場合ニ於キマシテハ、此ノ事態ニ對應シテ適切ナル施設ヲ爲サナケレバナラスト考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、更ニ國際關係ノ複雜微妙ニ連レマシテ、東亞並ニ歐米ニ對應致シマシテ

（議長伯爵松平賴壽君議席ニ復ス）
國際警察ノ樹立ヲモ茲ニ考ヘナケレバナラヌト考ヘル點ニ於キマシテハ、此ノ點ニ於キマシテモ松井君ノ御心構ニ全然御賛意ヲ表シタイト思フノデアリマス、經濟警察ノコトニ付キマシテ御話ガゴザイマシタガ、此ノ經濟警察ハ御承知ノヤウナ風ニ、統制經濟ノ強化ニ伴ヒマシテ、十三年以來漸次擴張シテ參ツタノデアリマスルガ、此ノ統制經濟ニ關シマスル國民ノ理解、又警察ノ訓練不十分ナルガ爲ニ、從來往々ニシテ不便ヲ國民ニ掛ケタト云フ事柄ハ、誠ニ申譯ナイコトデアリマスルガ、一面カラ見マ

クルコトニ致シテ居ルノデアリマス、最後ニ警察制度調査機關ノ設置ノコトニ付キマシテ、御趣旨ハ全然御同感デアリマス、今日ノ警察ノ有様、又今日ノ時局ノ實際ニ即シマシテ、如何ニ警察制度ヲ強化シ、如何ニ警察制度ヲ改善スルカニ付キマシテ、此ノ調査會ノ必要ヲ感ズル譯デアリマス、是ガ具體化ニ付キマシテハ、十分考究ノ上ニ其ノ實效ヲ擧ゲルベキ方法ニ付テ考慮致シタイト考ヘテ居リマス、大體之ヲ以テ松井君ニ對スル私ノ答辯ト致シタイト思ヒマス

○松井茂君 簡單デゴザイマスカ
此處テ宜シウゴザイマスカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 宜シウゴザイマス

○松井茂君 先刻一ツ質問ヲ洩シマシタガ、重大ナル質問デアッタノデアリマス、是ハ御返答ヲ煩スコトハ差控ヘマスケレドモ、熱烈ナル希望トシテ申述ベテ置キマスカラ十二分ニ御考慮ヲ願ヒタイトデアリマス、ソレハ警防團ノ問題デアリマス、防空上ノ問題ニ付キマシテモ、御承知ノヤウニ地方ヲ一元化シマシテ大層成績ノ擧ッテ居ル所モ少クナイノデアリマスガ、唯、防空演習ガ盛ニナリマシタノハ誠ニ結構デアリマスガ、是ト同時ニ純然タル消防ト云フモノハ、モウ段々空氣ガ薄クナッタノデヤナイカト云フ考ヲ持ッテ居ル者ガアルノデアリマス、今度ノ火災ハ、空氣ガ乾燥シタ理由ノ問題カラ起ルノデアリマスガ、ドウモ消防ノ氣分ガチヨット緩ンダノデヤナイカト、斯ウ云フヤウナ人間キノ惡イ説ガアリマス、是ハ重大ナル問題デアリマス、先刻來申上グル通りニ此ノ問題ハ、益々強化シテ消防施設ヲ充實シナケレバ警防團ノ恥

辱ニナリマス、之ヲ餘程御獎勵ヲ願ヒタイ、モウ一ツ大事ナ問題ヲ拔カシマシタカラ申上ゲマスガ、地方ノ警防團ガ一元化シタコトハ結構デス、處ガ其ノ本家本元ノ内務省ガ一元化シナイノデス、其ノ一元化シナイコトガ地方ニ非常ニ惡イ影響ヲ及シテ居ル、ト云フノハドウ云フコトデアルカト云フト、此ノ警防團ノ總取締ヲナスベキ内務省ハ、計畫局ト警保局ト兩方デ防空ノコトヲヤッテル、勿論兩方ハ能ク提携連絡ヲ取ツテオヤリデアリマスルガ、一旦緩急ガアツタ時ニ組織ガ一元化シテ居ラナケレバ憂慮ニ堪ヘスノデアリマス、斯ウ云フ見地カラ申シマシテモ、前ニ申上ゲマシタヤウニ、特別警備局トカ警防局トカ申シマセウカ、サウ云フモノヲ、從來ノ警保局ノ外ニモウ一ツ御作りニナツテ置ク必要ガアルト云フコトニ付、餘程熱心ニ御考慮ニナツテ置ク必要ガアル、又是ト同時ニ、東京ハ六百萬モ人口ノアル所デアル故、防空監督ハ最モ必要デアル、然ルニ警防團ノコトハ、目下警視廳デハ警務部ノ警防課ガ監督シテ居ルノデアリマシテ、消防部ハ警防團ノ人事上ノ方ニハ關係セズ唯消防ノコトダケニ關係シテ居ラレル故、内務省ト同様ニ、新タニ警務部ノ外ニ、從來ノ消防部ノ中ニ防空ノコトヲ合シテ特別ノ警備部トカ警防部ヲ作ツテ、一元的ノ組織ニナサツテオヤリニナツタ方が、能率ヲ擧ゲル上ニ於テ非常ニ宜クハアルマイカ、是ハ内務省ノ機構ノ問題ト相伴フ重大ナル問題デアリマス、此ノ點ヲ能ク御考慮ヲ願ヒタイノデアリマス、又先刻ハ御丁寧ニ種々ノ問題ニ付テ御答ヲ煩シマシテ辱ク存ジマスガ、東洋警察協會其ノ他ノ問題ニ付キマシテハ、又折ガアツタラ申上

ゲル事トシテ、モウ時間モ切迫致シマシタカラ此ノ上ハ差控ヘタイト思ヒマス、唯一言申添ヘテ置キマスガ、警察官ノ待遇ヲ教養訓練等ノ問題ノ如キハ、是迄度々申上ゲタコトモアリマシテ隨分皆サン方ニモ御迷惑ヲ掛ケテ居ルコトモアラウカト察スルノデアリマス、併シ何分ニモ内閣方度々更迭サレマスカラ已ムヲ得ナイノデアリマス、内務大臣ハ迭シテモ内務省ハ變ラナイノデアリマス故、ドウカ私共ヲシテ度々同ジコトヲ繰返ヘサセナイヤウニ、現内務大臣ニ於カセラレマシテハ、吳々モ適當ト思ハレマシタコトハ御斷行ノ程ヲ希望致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 本日ハ此ノ程度ニ於テ延會ヲ致シタイト存ジマス、御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、次會ノ議事日程ハ、決定次第彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十一時五十四分散會

貴族院議事速記録第五號正誤

頁	段	行	誤	正
三七	三	一二	出シニ	オ出シニ
三九	一	一五	寓語	偶語